

## 第2回 運輸業SDGsフェスタ

未来をつかむためのSDGs経営  
～後継者に笑顔でバトンを渡すために～



三井住友海上の  
地方創生取組

2023年6月20日

三井住友海上火災保険株式会社  
営業推進部 岸本英樹

## 岸本 英樹 (きしもと ひでき)



### 三井住友海上火災保険（株） 営業推進部・部長（東京・山陰エリア担当）

略歴	1991 入社 2018 千葉埼玉本部・部長（SDGs推進統括） 2022 現職
主な社外講演履歴 （除く個別開催）	・「今なら間に合う相続対策」（新潟伊勢丹） ・「もめる相続・もめない相続」（新潟県柏崎市シルバー人材センター） ・「精神障害の労災認定と使用者責任について」（富士商工会議所） ・「SDGsを道しるべとする21世紀型経営への変革」 （埼玉県環境産業振興協会青年部会） ・「乗り遅れるな！SDGs経営」（とどろび青年会議所） ・「SDGs取組で新たなビジネスチャンスを！」（川越商工会議所主催セミナー） ・「サイバー事故～いま経営者を襲う4つの恐怖とは」（西武信金主催セミナー） ・「地域企業から頼られる存在になるためのSDGs」（損保代協北九州西支部） ・「未来をつかむためのSDGs経営」（埼玉県秩父市主催SDGsセミナー） ・「未来をつかむためのSDGs経営」（市原商工会議所主催ワークショップ） ・「経営につながるSDGs“実践編”」（仙台市SDGsWeek2022特別講演） ・「なぜ、経営者はSDGs経営に向かうのか」（千葉県商工会議所指導員研修）
文献	・「まんがでわかるSDGs経営」（ウェッジ出版／監修協力）
モットー	・常に「相手基点」で考え、行動する ・リスクを見つけて「正常性バイアス」を適切に刺激する
主な資格	・AFP資格（日本ファイナンシャルプランナー協会認定） ・CFP（相続事業承継設計・リスクと保険） ・トータル・ライフ・コンサルタント（生保協会認定FP／大学課程修了）

# まんがでもSDGs経営を普及中です！



出典:「まんがでわかるSDGs経営」ウェッジ出版

- 2019年度 内閣官房『地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」』  
内閣府特命担当大臣（地方創生担当）賞受賞（2020年5月19日）
- 2020年度 内閣府 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム  
『地方創生SDGs官民連携優良事例』に選定

## 長野県SDGs推進企業登録制度



**SDGs**  
REGISTERED PARTNER  
NAGANO PREFECTURAL  
GOVERNMENT

2023年1月現在、  
第15期・1,822社まで到達



**企業に対する個別支援が評価されました！**

2019年7月26日第一回登録証交付式風景  
出典：長野県HPより

MS&AD インターリスク総研株式会社

MS&AD INSURANCE GROUP



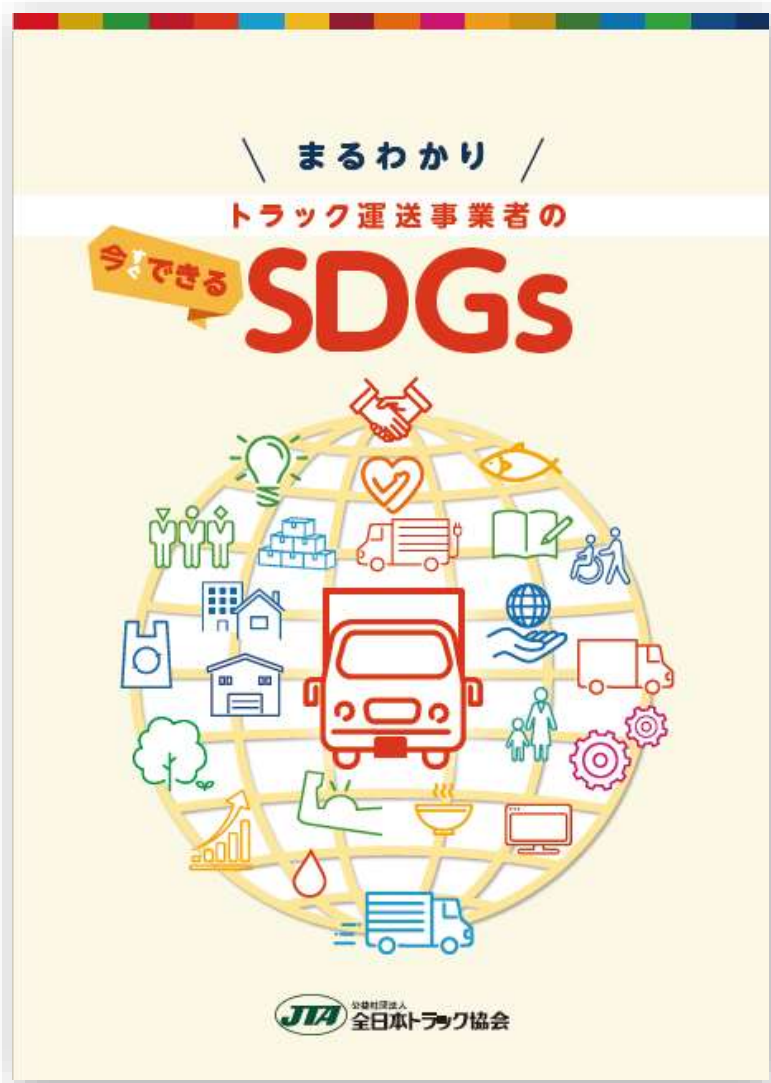
連携

MS&AD

三井住友海上

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ

# ご存知ですね。全日本トラック協会SDGs冊子



出典：環境省「子ども環境白書」(2019年2月発行)を参考に三井住友海上火災保険(株)が作成

出典：(公社)全日本トラック協会「まるわかり トラック運送事業者の今すぐできるSDGs」

- I. 外部環境の変化を的確に捉える**
- II. SDGs 経営の魅力とは**
- III. SDGs 経営に取り組むためのポイント**
- IV. 具体的な取組プロセスイメージ**
- V. さいごに～皆さまにエール！**

# I . 外部環境の変化を的確に捉える



**Z世代は近未来の消費を牽引する世代です。**彼らが購買力や決定権を持つ中年期にさしかかる約10年後、慌てて彼らのニーズをつかみにいくのは容易ではありません。人は若い頃から使い続ける商品やサービスからなかなか離れられないものです。だからこそ、現時点でのZ世代の嗜好やニーズを捉えておけば、彼らが中年期になったときも、心を掴み続けることができる可能性が高まります。



『中学2年の時からSDGsに触れている私から見れば、  
ここ半年(のムーブメント)は “何をいまさら”と感じます』

『“ゴミを出してしまってからリサイクル”ではない(遅い)。  
どこを基点にするのかよく考えてほしいです』

『口先だけの大人が多すぎます。そうはなりたくないって  
感じます』

『気づきなら身近にあります。  
よく見て感じてほしいです』

某私立高校2年生からのメッセージ

(2021年7月、埼玉県桶川市で開催したワークショップにて)



出典：ウィキペディア

父(39歳)

『SDGsってわかる？パパもお仕事で色々取組んでるんだよね。地球の自然や動物、植物を大切にしたり、貧しい人を救ったりSDGsはとても大事なんだよ！』

長女(小5)

『パパ何言ってるの？大事とかじゃなくて全部当たり前のことだよ。大人がきちんとやっていればSDGsという言葉自体いらなかったんだよ』

『3Rってわかる？私も学校の授業でポスター作りしてるよ。子どもでもできるのに大人ができないって変だよ。大人ができて子どもができないのが普通なのに』

(千葉県某食品メーカーのワークショップ前夜、弊社課長宅にて)



くるして  
生物

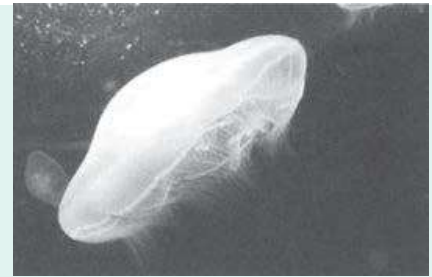
リサイクルを  
大事に!



みんな力をあわせれば、  
地球を守れる!  
リサイクルを進めよう。



(図) はウミガメが食料としているクラゲの写真です。近年、ウミガメが海洋にただよっているビニール袋をクラゲと間違えて食べてしまい、それが原因で死んでしまうことが問題となっています。ウミガメをそのような被害から救うためにどのようなビニール袋をつくれればよいと思いますか。**あなたの考え**を50字以内で答えなさい。



芝浦工業大学附属中学校 (2019年)

あなたが住んでいる都市が「誇りに思える都市」になるために、**あなたはどんなことができますか**。SDGsの17の目標から一つ選び、1～17の番号を解答欄に記し、その目標に対して「誇りに思える都市」になるために、**あなたができること**をわかりやすく説明しなさい。

開智中学校 (2020年)

出典：日能研HP「SDGs 中学入試問題から見る2020年の変化」

[https://www.nichinoken.co.jp/opinion/pdf/cfr/sdgs/book\\_sdgs2020.pdf](https://www.nichinoken.co.jp/opinion/pdf/cfr/sdgs/book_sdgs2020.pdf)

**小学校 (2020年度)、中学校 (2021年度)  
高校 (2022年度以降) の新学習指導要領でも  
SDGsに関連する内容が盛り込まれている**



「SDGs 国連 世界の未来を変えるための17の目標 2030年までのゴール」改定新版 (日能研)

# Z世代を揺さぶる日本の現状

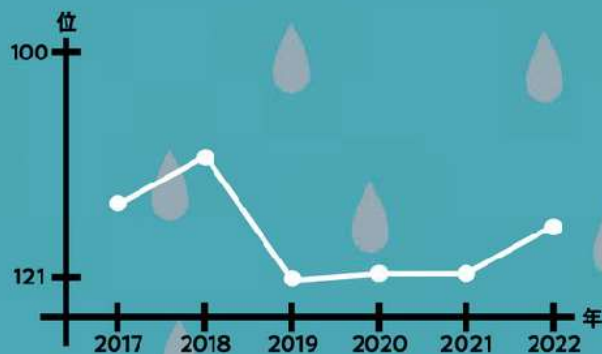
Confidential

MS&AD

三井住友海上

## 日本のジェンダーギャップ指数 146カ国中116位

政治	139位
経済	121位
教育	1位 (211カ国が1位)
健康	63位



※主要先進国で最下位

(World Economic Forum「Global Gender Gap Report 2022」)



2023年3月1日現在の公表データ

## 2050年までの再生可能エネルギー100%の事業運営を目指す国際イニシアチブ「RE100」

# RE 100

国内中小向け  
“REaction”も開始

### 399社が加盟、2014年開始

アップル、マイクロソフト、アルファベット（グーグル）、フェイスブック、ナイキ、スターバックス、ウォルマート、GM、HP、P&G、ユニリーバ、ネスレ、イケア、ゴールドマン・サックス、モルガン・スタンレー等  
日本企業も、**78社**が加盟（**世界2位**）

## 「2℃目標」に沿ったGHG排出削減をコミットするイニシアチブ「Science Based Target」

### → 「1.5℃目標」

### 世界全体で4,614社（認定2,310／コミット2,304）が参加、2015年開始

### 日本企業は426社が参加。認定369社、コミット69社（含、MS&ADグループ）

ブラザー、大日本印刷、第一三共、大和ハウス、電通、富士フイルムホールディングス、富士通、川崎汽船、麒麟ホールディングス、コマツ、コニカミノルタ、LIXILグループ、丸井グループ、ナブテスコ、日本郵船、パナソニック、リコー、積水化学工業、積水ハウス、ソニー、サントリー食品インターナショナル、サントリーホールディングス、戸田建設、ユニ・チャーム、アシックス、アスクル、住友林業、アサヒグループホールディングス、野村総研、住友化学、アステラス製薬、NEC、セイコーエプソン、イオン、YKK AP、大東建設、大成建設、日本たばこ、凸版印刷、エーザイ、日立建機、三菱地所、アズビル、京セラ、ヤマハ、小野薬品工業、大塚製薬、清水建設、日本板硝子、前田建設工業、古河電気工業、花王など**369社**が認定済み



## 「サプライヤー・クリーン・エナジー・プログラム」の展開

- サプライヤーに対して、**エネルギー効率の向上や再生可能エネルギーを用いた電力への転換**などの協力を呼びかけるプログラム
- 世界28か国のサプライヤー**250社超**が、Apple向け製品の生産を100%再生可能電力でまかなうことを約束（2023年4月5日プレスリリース）  
※日本企業ではイビデン、日本電産、太陽HD、シャープなど**34社**が確約



提供 : City of Cupertino

# SBT (Science Based Targets) とは？



- **パリ協定（世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準（Well Below 2℃：WB2℃）に抑え、また1.5℃に抑えることを目指すもの）**が求める水準と整合した、5年～15年先を目標年として企業が設定する、**温室効果ガス排出削減目標**のこと。



**SBTはパリ協定に整合する持続可能な企業であることをステークホルダーに対して分かり易くアピールできる！！**



# SBTが削減対象とする排出量

- **サプライチェーン排出量**（事業者自らの排出だけでなく、事業活動に関係するあらゆる排出を合計した排出量）の削減が、SBTでは求められる
- サプライチェーン排出量 = **Scope1排出量** + **Scope2排出量** + **Scope3排出量**



○の数字はScope 3のカテゴリ

**Scope1** : 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

**Scope2** : 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

**Scope3** : Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

- 認定取得済の企業は世界で2,310社（うち日本企業369社）
- 世界的には食料品が、日本では電気機器、建設業が多い

## すでに認定を受けている日本企業369社の一覧 1/2

※業種内五十音順

※下線付の企業は環境省SBT策定個別支援実施企業（2017～2020年度）

- 建設業： 安藤・間／大林組／奥村組／熊谷組／五洋建設／ジエックス／清水建設／住友林業／積水ハウス／大東建託／大成建設／大和ハウス工業／高砂熱学工業／東亜建設工業／東急建設／戸田建設／西松建設／長谷工コーポレーション／前田建設工業／LIXILグループ
- 食料品： アサヒグループホールディングス／味の素／カゴメ／キリンホールディングス／サントリー食品インターナショナル／サントリーホールディングス／日清食品ホールディングス／日本たばこ産業／不二製油グループ／明治ホールディングス／ロッテ
- 繊維製品： 帝人／東洋紡
- 化学： 花王／コーセー／小林製薬／資生堂／住友化学／積水化学工業／高砂香料工業／DIC／ポーラ・オルビスホールディングス／ユニ・チャーム／ライオン／ロックベント
- 医薬品： アステラス製薬／エーザイ／大塚製薬／小野薬品工業／参天製薬／塩野義製薬／大鵬薬品工業／第一三共／武田薬品工業／中外製薬
- ゴム製品： プリヂストン
- 金属製品： YKK AP
- ガラス・土石製品： AGC／TOTO／日本板硝子／日本特殊陶業
- 非鉄金属： 住友電気工業／古河電気工業／YKK
- 機械： アマダ／小松製作所／DMG森精機／ナブテスコ／日立建機
- 電気機器： アドバンテス／アンリツ／アズビル／ウシオ電機／EIZO／オムロン／カシオ計算機／京セラ／コカミルタ／シャープ／SCREENホールディングス／セイコーエプソン／ソニー／ソニーグループ／村田製作所／明電舎／安川電機／浜松ホトニクス／パナソニックホールディングス／日立製作所／ファナック／富士通／富士電機／富士フィルムホールディングス／ブラザー工業／三菱電機／トヨタ自動車／日産自動車
- 輸送用機器： シチズン時計／島津製作所／テルモ／ニコン
- 精密機器： 朝日ウッドテック／アシックス／オカムラ／コマンシー
- その他製品： 大日本印刷／凸版印刷
- 印刷： 川崎汽船／日本郵船
- 海運業： ANAホールディングス／国際航業
- 空運業： SCSK／エヌ・ティ・ティ・データ／NTTドコモ／KDDI／ソフトバンク／TIS／日本電信電話／野村総合研究所
- 情報・通信業： アスクル／イオン／J.フロントリテイリング／ファーストリテイリング／ファミリーマート／丸井グループ
- 小売： NTTアーバンソリューションズ／東急不動産ホールディングス／東京建物／野村不動産ホールディングス／ヒューリック／三井不動産／三菱地所／森ビル
- 不動産業： セコム／ダイセキ／電通／ベネッセコーポレーション
- サービス業：

※なお、金融の業種に該当する企業は、SBT事務局において業種別の認定基準を検討中であるため、認定が行われていない。「中小企業」の項目には、中小企業版SBTにて認定を取得した企業名を記載している。

[出所] Science Based Targetsホームページ Companies Take Action (<http://sciencebasedtargets.org/companies-taking-action/>)より作成。業種分類は事務局が日本標準産業分類等に当てはめ作成。

- 認定取得済の企業は世界で2,310社（うち日本企業369社）
- 世界的には食料品が、日本では電気機器、建設業が多い

## すでに認定を受けている日本企業369社の一覧 2/2

※業種内五十音順

※下線付の企業は環境省SBT策定個別支援実施企業（2017～2020年度）

**中小企業**：アークエレクトロニクス／愛幸／愛知ホイスト工業／アイミクロン／アイリーシステム／アイレック／アキスチール／あおいと創研／AsahiKasei Co.Ltd.／アサヒ繊維工業／アスエネ／アセンテック／アトムリビンテック／アルテック／アルマックス／アルメタックス／アローエム／アロック・サンワ／アンスコ／E-konzal／市川鉄工／イワキ／岩田商会／イングリウッド／ウイング／ウェストボックス／上田商会／内海産業／ウフル／栄一郎瓦／ARC／エコスタイル／エコ・プラン／エコワークス／ES／SDS／エスピック／エネクラウド／エネルギーソリューションジャパン／F C大阪／MIC／エレピスタ／OSW／オークマ／大川印刷／大阪故鉄／大澤ワックス／大野建設／大林精工／岡本工機／奥地建産／オザキ／オリザ油化／カーボンフリーコンサルティング／カーボンフリーネットワーク／会宝産業／CAGLA／カジケイ鉄工／春日井資材運輸／片桐銘木工業／カッシーナ・イクスシー／Kabbara／カナック／カネヨシ／加山興業／川瀬樹脂工業／河田フェザー／河村産業／甘強酒造／樹昇／岐阜産研工業／キョーテック／共愛／興栄商事／協同電子工業／協発工業／グーン／グローピング／KDC／京阪神ビルディング／ゲットイット／光陽社／ゴウダ／工和製作所／国府印刷社／コクボホールディングス／Common keiso Ltd.／榊原工業／榊原精器／佐野塗工店／サハシ特殊鋼／SANSHIN Inc.／三喜工作所／サンコーリサイクル／三周全工業／山陽製紙／サンワインダストリー／篠田／島田工業／ジャパンリアルエステイト投資法人／真空セラミックス／新世日本金属／新日本印刷／新日本金属工業／親和建設／スザキ工業所／鈴木特殊鋼／鈴鉦運輸／スタジオオニオン／セイキ工業／精器商会／創桐／ソルプラス／大幸製作所／タイド／大同トレーディング／大富運輸／タイヨー／ダイワテック／大和ハウスリート投資法人／高千穂シラス／高橋金属／竹内木材工業／タニハタ／テラオホールディングス／中興電機／中部産業連盟／中部テプロ／辻精機／艶金／TSK／TBM／デジタルグリッド／東海商販／東海維持管理興業／東洋硬化／東洋産業／トータルクリエート／栃木県集材協業組合／富信／豊田電気／Drop／中島田鉄工所／中日本鋳工／中山精工／ナンバースリー／西川コミュニケーションズ／日幸製菓／日本アルテック／日本ウエストン／日本エンジン／日本カーボンマネジメント／日本ゼルス／日本宅配システム／日本中央住販／日本電業工作／日本ロジスティクスファンド投資法人／ネイチャーズウェイ／野田クレーン／ノザワ／野田建設／HYPER Inc.／ハーチ／Vaio／ハウテック／橋本金属商事／PANEX／浜田／原貿易／ハリタ金属／Value Frontier／樋口製作所／日の丸自動車／藤久運輸倉庫／富士凸版印刷／藤野興業／文創／平成工業／平和不動産／豊桑産業／ホームサーチ／北拓／北米産業／防除研究所／増田喜／まち未来製作所／松岡特殊鋼／マルイチセーリング／丸喜産業／MARTO／丸東／Maruyou Kensetu Co., Ltd.／水生活製作所／ミスターバルブ工業／三重エネウッド／ミクニ機工／三星毛糸／三峰環境サービス／宮城衛生環境公社／都田建設／三好化成／村上木材／室中産業／名晃／メイユー／森村金属／ハ洲建設／山一金属／ヤマゼン／山田メッキ工業所／YAMABISHI／山本機械／豊ファインパック／ユタコロジー／ユニバーサルコムコンピューターシステム／ミワテック／ライズ／RIKO Industrial Co., Ltd.／Wood Life Company／リマテックホールディングス／レックス／レフォルモ／ワード

※なお、金融の業種に該当する企業は、SBT事務局において業種別の認定基準を検討中であるため、認定が行われていない。「中小企業」の項目には、中小企業版SBTにて認定を取得した企業名を記載している。

[出所]Science Based Targetsホームページ Companies Take Action(<http://sciencebasedtargets.org/companies-taking-action/>)より作成。業種分類は事務局が日本標準産業分類等に当てはめ作成。

- コミット中の企業は世界で2,304社（うち日本企業69社）
- 世界的には金融、保険、食料品が、日本では電気機器が多い

## 2年以内のSBT設定をコミットしている日本企業69社の一覧

※業種内五十音順

※下線付の企業は環境省SBT策定個社別  
支援実施企業（2017～2020年度）

- 建設業：鹿島建設／コムシスホールディングス／竹中工務店／日本国土開発／ミライト・ワン
- 食料品：キッコーマン／サッポロホールディングス
- 繊維製品：TSIホールディングス
- パルプ・紙：レンゴー
- 化学：ファイントウデイ資生堂
- 医薬品：住友ファーマ
- ゴム製品：住友ゴム工業／ニチリン
- ガラス・土石製品：石塚硝子／日本ガイシ／日本山村硝子
- 鉄鋼：東京製鐵
- 非鉄金属：フジクラ／松田産業
- 金属製品：岡部／東洋製罐グループホールディングス／不二サッシ／文化シャッター
- 機械：サンデン／スミダコーポレーション
- 電気機器：岩崎通信機／エスベック／沖電気工業／キヤノン／シスメックス／TDK／東京エレクトロン／日本電産／横河電機
- 輸送用機器：アイシン精機／豊田自動織機／トヨタ紡織／日立Astemo
- その他製品：ケイミュー／トクラス／ミズノ
- 陸運業**：佐川急便
- 空運業：アジア航測／日本航空
- 情報・通信業：伊藤忠テクノソリューションズ／DTS／BIPROGY／メルカリ／ヤフー
- 卸売業：バリエンスホールディングス／大塚商会
- 小売業：上新電機／セブン&アイ・ホールディングス／ローソン
- 金融・保険業：MS&ADインシュアランスグループホールディングス／SOMPOホールディングス／東京海上ホールディングス
- 不動産業：イオンモール
- サービス業：E・Jホールディングス／H.U.グループホールディングス／ジャパンエレベーターサービスホールディングス／船場／ダイセキ／パシフィックコンサルタンツ／ベイカレント・コンサルティング／ベルシステム24ホールディングス／八千代エンジニアリング／楽天グループ／リクルートホールディングス

[出所]Science Based Targetsホームページ Companies Take Action(<http://sciencebasedtargets.org/companies-taking-action/>)より作成。

業種分類は事務局が日本標準産業分類等に当てはめ作成

# 外部環境は劇的に変わっている

Confidential

MS&AD

三井住友海上



## 1. 個人（消費者）

- 「安ければいい」ではなく「社会課題や環境に配慮した企業の商品」を買うという購買行動に変化しつつある。
- 個人も「社会の課題解決に貢献する」ことに生きがいを感じる人が増加。
- 2020年度から小学校の新学習指導要領にSDGsが盛り込まれた。2021年度は中学校でも始まる。

## 2. 企業（経営者）

- 世の中の流れに敏感な経営者は積極的にSDGsを経営に取り込み始めている。
- 当社にも企業からのSDGs取組に関する相談が増加している。

★しかし、急激な増加は『SDGsウォッシュの量産』となる懸念も同時にある！！

実態が伴っていないのにSDGsに取り組んでいるように**見せかけている状態**を「**SDGsウォッシュ**」と呼びます。

実際にはエコではないのにかわらず、環境に配慮しているイメージを与えて消費者を誤解させることを「グリーンウォッシュ」と言いますが、この言葉がもとになってできた造語です。

世の中のあらゆるステークホルダーがSDGsの理念に共感を寄せている現在、SDGsウォッシュと批判されることは、企業にとって**大きな痛手**です。

## Ⅱ. S D G s 経営の魅力とは

- 得意先企業からSDGs取組みについて報告を求められている  
そもそも何をどう取組めばいいのかわからない
- 今やっている事業とSDGsの紐づけは完了。HPでアピールしているSDGsの17のゴールにいくつも該当することが分かった！  
それでいいんだよね？
- 県のSDGsパートナー制度に無事登録完了したが．．．
  - ・ 経営陣で決めたこと。社員には特に共有していない
  - ・ 登録完了したけど、本業への効果が実感できない





# CSVとCSRの違いがポイントでは？

	CSV (Creating Shared Value) 共有価値の創造	CSR (Corporate Social Responsibility) 企業の社会的責任
目的	社会問題を解決することによって、 自社の存在価値を創造する (社会的に良いことで稼ぐ)	社会が発展するからこそ、企業が存続できる よって企業はそのための責任を果たす (企業のイメージアップ)
本業との 関連性	<b>本業に直結した</b> 製品・サービスなど 自社の強みで社会課題を解決する	ほぼ無関係
イメージ	攻め	守り

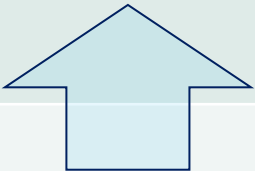
CSVとCSRは**似て非なるもの**です。CSVは、企業にとって負担になるものではなく、**社会的な課題を自社の強みで解決**することで、企業の持続的な成長へとつなげていく**差別化戦略**なのです。(マイケル・E・ポーター教授)



出典：日経ビジネス

# CSVこそ差別化！



	SDGsの理解レベル	取組内容 行動内容	経営上の効果
 第2段階	SDGsとは、自社のビジネスを通して社会の課題を解決すること(CSV)	地域課題を解決するビジネスの在り方を考え、地域に展開する	<ul style="list-style-type: none"><li>・お客様、学生等、SDGsの本質の理解している人々からも<b>共感</b>が得られる</li><li>・優秀な人材の採用</li><li>・新規顧客の獲得</li></ul>
第1段階	SDGsとは17のゴールのどれかを取組むこと(CSR)	自社のやっている(やろうとしている)社会貢献活動等を17項目に紐付け	<ul style="list-style-type: none"><li>・「SDGsを取組んでいる」ことはアピールできる</li><li>・社外へのインパクトは薄く効果は限定的。</li></ul>

## KIRINが目指す“世界のCSV先進企業”とは



出典：キリンホールディングス株式会社 ウェブサイト

企業がどのような社会の課題を解決する存在でありたいか = 自社の**価値、パーパス**

SDGsを道しるべとして



SDGsという世界共通の言語で、分かりやすく**外部にアピール**

SDGsで説明



お客様など外部のステークホルダーが「**共感**」  
そして、**自社への誇り**が生まれる

企業の成長・持続可能な経営

企業の理念・ビジョン、パーパスに「共感」

「価格勝負」から「バリュー勝負」へ

お客様

この会社の  
商品を買いたい！  
仕事をお願いしたい！

共感

自治体  
商工団体  
金融機関

応援したい！

共感

選ばれる会社  
リスペクトされる会社

従業員

この会社で働いてよかった！  
自分の仕事にプライドが持てた！ ←家族からのリスペクトも！

共感

就活者

この会社で働きたい！

共感

## 消費者が運輸業をリスペクトすれば

- ★業務効率化の阻害だけでなく、ドライバー・配達員のエンゲージメントダウンの深刻な原因となっている「再配達率12%」（国土交通省調べ）の解決に繋がる期待があります。
- ★そして、収益確保の阻害にもなっている「送料無料」問題の最大のカベである「消費者の意識」を改革することにも繋がります！



## そして荷主も運輸業をリスペクトすれば

- ★ 運送会社の収益の確保 = 荷主の収益の確保だと気付きます！
- ★ 「この会社に運んでほしい」という願いは、スムーズな運賃交渉を実現させてくれる期待があります！
- ★ そして、労働時間の減少が減収にならないよう、ドライバーの賃金体系を「攻めの体系」に変えていくことも可能になります！



## Ⅲ. S D G s 経営に取り組むためのポイント



## SDGsの認知度向上に伴い、 SDGsへの取組みが進んでいます！

持続可能なよりよい世界



安心・安全な  
輸配送など



環境



社会



組織統治

上記を実現するための目標がSDGs 



社会や取引先から  
従来より求められる品質



社会や取引先が実現したいことに  
貢献できれば更なる付加価値となる

出典:(公社)全日本トラック協会「まるわかりトラック運送事業者の今すぐできるSDGs」

- 持続可能な社会の実現に貢献するビジネスモデルを  
考えること それはまさに**パーパス**

⇒CSV（社会との共通価値の創造：Creating Shared Value）を  
実現する21世紀型のビジネスモデル

- 将来のあるべき会社の姿を明確にすること

⇒未来志向で理想像を描く

- 理想像に向かう道筋を考えること

⇒特に、自社の知見・ノウハウでは解決できない課題をどうするか

私が運輸業の取組の際に、いつも伝えていること

## ●自社の取組にフォーカスし過ぎない

⇒ 運輸業の素晴らしさは「つなぐチカラ」  
荷主（送り手&受け手）のパーパスも背負っています！

## ●必ずドライバーも巻き込んで取り組む

⇒ お客さまとの接点にいるのはドライバーの皆さんです  
ドライバーは忙しいからといって仲間外れにしていますか？  
“誰一人取り残さない！”包摂性がSDGsです！

### <思い出（あるドライバーさんのことば）>

「前から男性用でも女性用でもないトイレを作って欲しかったんです」  
「子どもから“パパはパートナーシップに必要なお仕事してるんだね”と  
何だか尊敬している感じで言われました」

## 我々の世界を**変革**する (Transforming Our World)

我々は、世界を持続的かつ強靱（レジリエント）な道筋に移行させるために**緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段**をとることに決意している。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」

現状のやり方では世界を持続可能なものにできない



“**できることから**”ではなく

**根本的にビジネスのあり方の**変革****が求められる

できそうなことばかり取り  
組むことが**変革**か？



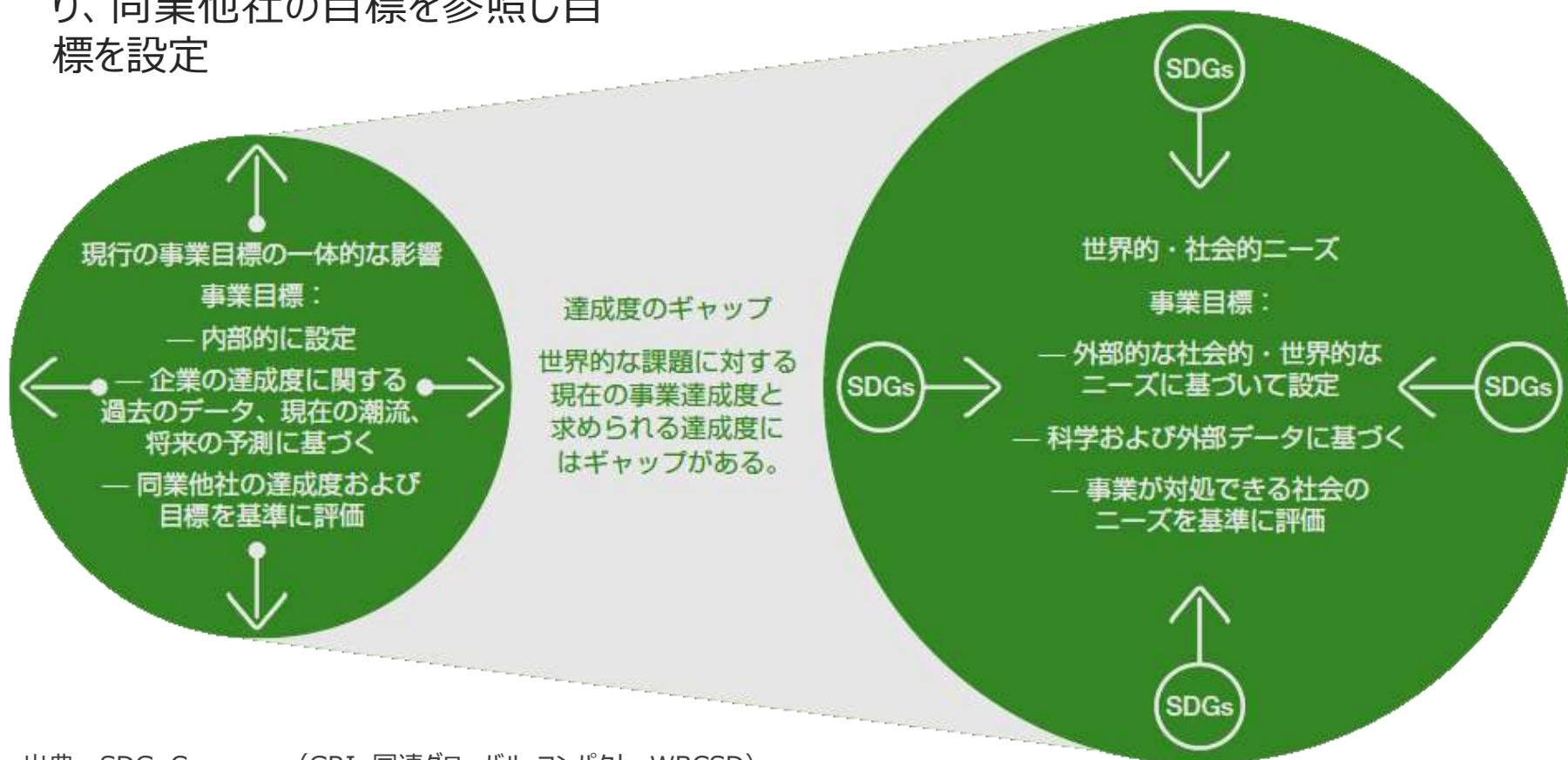
## インサイドアウト

世界的・社会的ニーズを見ずに、自社内部の過去のデータ、現在の潮流や将来の予測に基づいたり、同業他社の目標を参照し目標を設定



## アウトサイドイン

世界的な視点から、何が必要かについて外部から検討し、それに基づいて目標を設定



出典：SDG Compass (GRI、国連グローバル・コンパクト、WBCSD)



## 「農園にまで責任を持つコーヒー屋になる」

猿田彦珈琲株式会社・大塚朝之社長  
(2021年11月4日放送、テレビ東京「カンブリア宮殿」より)



出典:ライザップHP

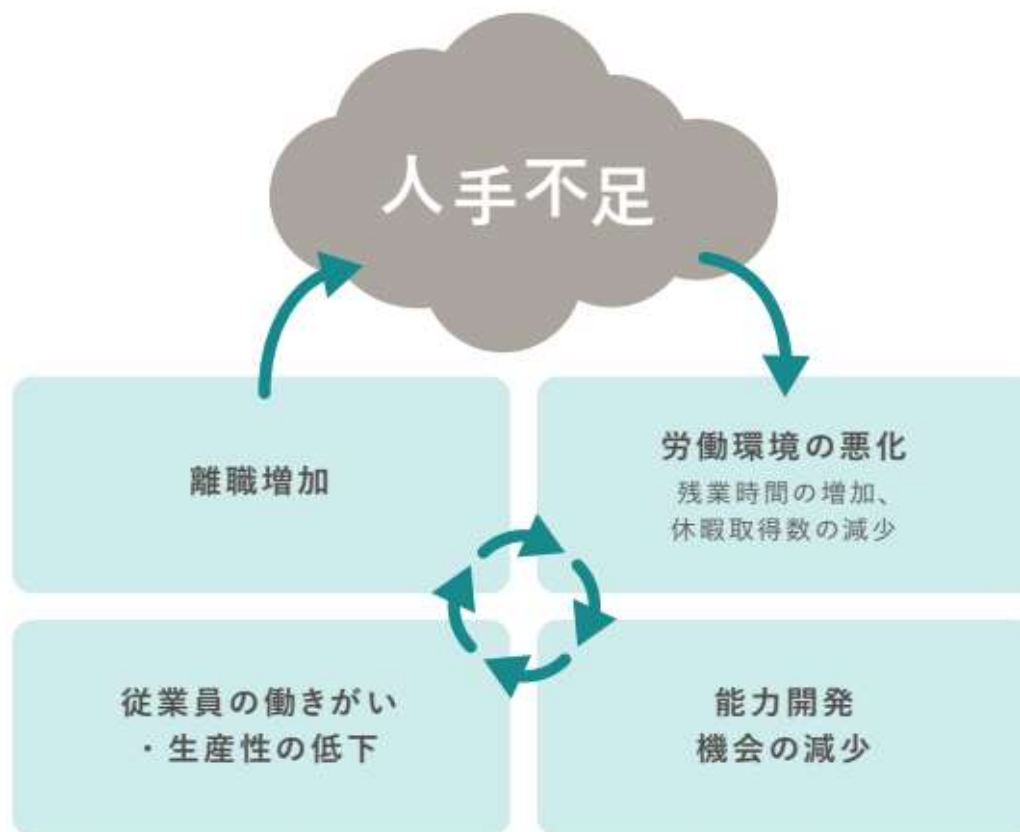
「私」は何のために働くのか？

「私の会社」は何のために存在するのか？

○「私は働きたい」

×「私は働かなければならない」

# 人手不足の真の解決策に！

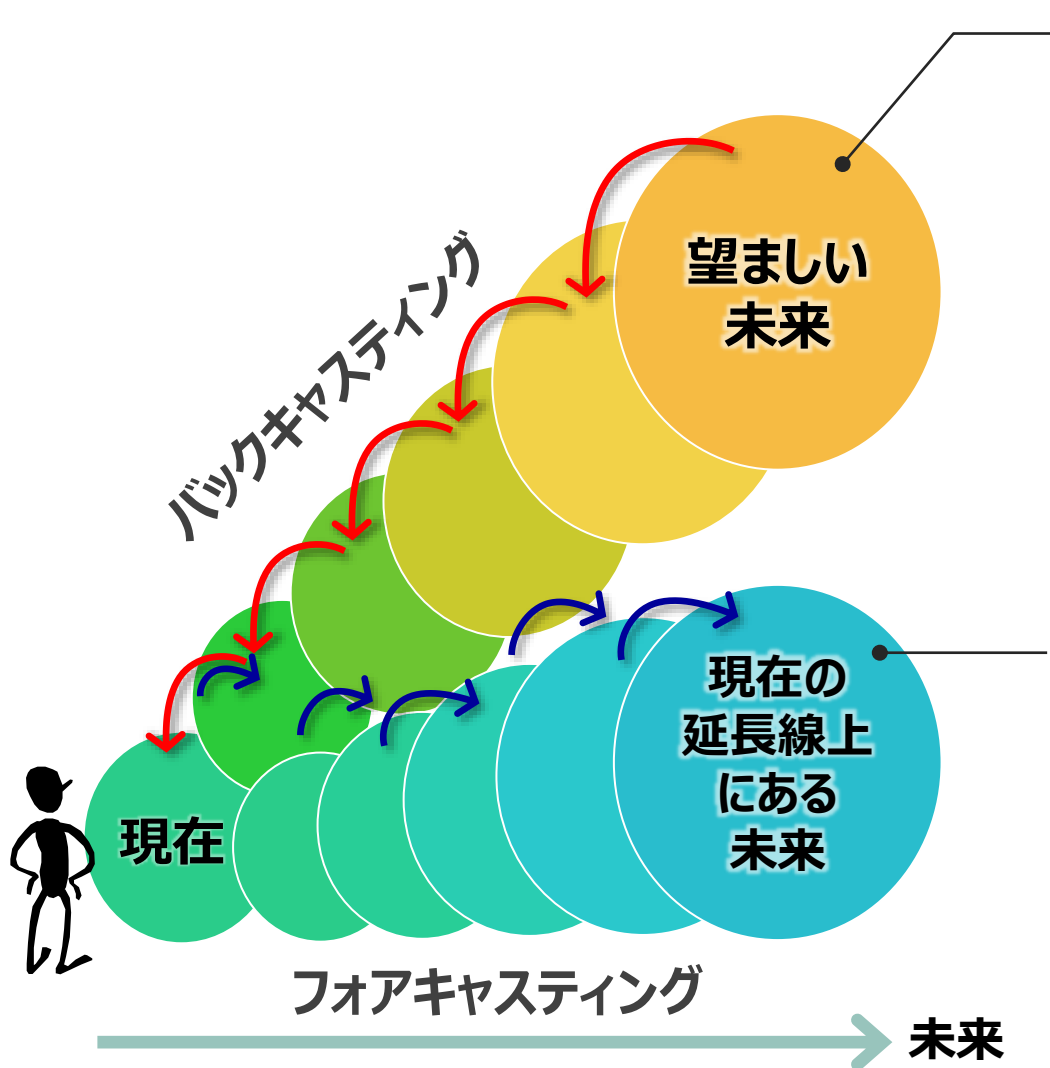


出典：SmartHR社作成資料

人手不足が起きると、在籍している従業員一人当たりの業務量・残業が増えるなど労働環境が悪化。結果として、働きがい(ワークエンゲージメント)の低下から離職が増え、さらに人手不足に陥るという悪循環にはまってしまいます。労働環境の悪化による企業の魅力低下という状況下では、求職者からの応募も増えず、採用活動をしてしても一向に人手不足が解消されなくなります。

**よって、ワークエンゲージメントの醸成こそが人手不足解決策の根幹といわれるのです！**





## バックキャスト

現在の状況を前提とせずに描くため、劇的な変化が求められる問題に対して有効とされる。



## フォアキャスト

過去や現在の状況から将来を予測する。探索して得られる将来は現状に基づくため、現在と全く異なる将来を描きにくい。



**「次の時代のホンダを創らなければいけない」  
「クルマ屋の限界。異業種の知見が必要」  
本田技研工業・三部敏弘社長  
(2023年1月5日放送、テレビ東京「カンブリア宮殿」より)**

## IV.具体的な取組プロセスイメージ

## SDGsの取組プロセスと 弊社支援メニュー

### 準備段階

#### ①経営層の理解

経営層がSDGs取組の必要性を理解

経営幹部勉強会講師

#### ②従業員の理解

SDGs取組を従業員が理解

社内研修講師

#### ③取組方針の決定

・プロジェクトチーム組成  
・社内での議論

社内議論のサポート  
(ワークショップ)

### 実践段階

#### A:取組実践と社外アピール

・自社の将来ビジョンの提示  
・ビジョンの実現に向けた取組  
⇒社外アピール

#### B:取組体制の整備

働き方改革・事業継続(BCP)・法令順守等

両輪

## 経営層向けの研修は満員御礼



参加された皆さまの眼差しは真剣そのもの。研修終了後も約1時間、質問攻めに。  
「今までトップダウンで取組んでいたけれど、それじゃだめだと気づいた。上手くいかない理由が分かった」  
「でも、ボトムアップの取組って、自社だけじゃ厳しいですよ。やっぱりパートナーシップなんですかね」  
「ジェンダー問題を取り組んでおかないと、女性の幹部候補って来ないですよ？」  
(2020年10月開催 埼玉県内若手企業経営者向けセミナー)

コロナ禍においても経営層が多数参加。活発な意見交換があらこちらで



2021年7月20日開催 川越商工会議所主催イベントより

参加した皆さまは、自社がSDGsに関連する社会課題に対して、どのような影響をもたらすことができるかなど活発に討議。その過程で、SDGsは企業にとって負担となるものではなく、「リスペクトされる企業になるための大切なカギ」であることに気づきはじめました。



出典：埼玉新聞2021年8月12日朝刊

# SDGsセミナー・ワークショップ

## ～持続可能な開発目標について考える～

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標で、その下に、169のターゲット、232の指標が定められています。SDGsは全ての国が取り組むべき課題であること、また、あらゆるステークホルダーが取り組むべき目標とされています。本セミナーでは、SDGsに取り組む企業への個別支援活動等で内閣府から表彰を受けた三井住友海上火災保険よりコンサル経験豊富な講師を迎え、SDGsをどのようにして経営に取り入れていくか等について、さまざまな事例をもとに、わかりやすく解説いただきます。  
市原市民や市内企業・団体など、あらゆるステークホルダーに、SDGsを知ってもらい、自分事化していただくための原動力として発信していきます。

### スケジュール

セミナー 「SDGs経営の魅力とは」

16:30～18:00

ワークショップ 「自社のSDGsを考える」

18:00～19:30

【講師】 三井住友海上火災保険㈱



日時 2022年9月27日(火) 16:30～19:30

会場 姉崎公民館  
住所: 市原市姉崎 2150番地1

申込締切

定員 20名 参加料 無料 9月19日(月)まで

問合せ 市原商工会議所 TEL: 0436-22-4305 FAX: 0436-22-4356

(切り取りずにそのまま送信してください。)

【参加申込書】市原商工会議所 行: FAX: 0436-22-4356

事業所名

TEL

FAX

参加者名

参加者名

※申込書にご記入頂きました個人情報、適切な管理を固め、参加者間の連絡および本委員会に関する連絡の目的のみ使用します。





## さまざまな職種の社員が多数参加。感動的なシーンも



2021年11月開催 某埼玉県内企業ワークショップより

参加した社員は、自社がどのような社会課題を解決している存在かという企業価値を語り合い、将来、地域社会においてなくてはならない存在になっていくために何を取組むべきか意見を出し合いました。若い社員が将来を見据えた素晴らしい意見を発していく姿に、周囲の先輩社員が喜びで涙ぐむシーンもありました。

# ワークショップは企業宣伝に！

Confidential

MS&AD

三井住友海上



**須 SDGs 推進で講座**  
**加 ウム・ヴェルトと三井住友海上**

加須市のウム・ヴェルト株 参加。副市長の角田守良氏 式会社（小柳明雄代表）は三 井住友海上の協力の下、SD Gs（持続可能な社会の実現） 組々に対する感謝の言葉を述 べた。

セミナー・ワークショップ を開催した。社員は52人が

同社取締役副社長の矢島孝昭氏は「SDGsをさらに推進して地域の課題解決に貢献したい」と強く語った。同社では二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を最大84%削減できる脱炭素ゴミ袋「写真」や昆虫食の開発などにてSDGsに貢献する事業を積極的に展開している。自社事業とSDGsとを結び付けるきっかけとして、三井住友海上のSDGs支援の仕組みが自治体、商工団体、中小企業経営者からも大変好評だった。

葉境玉木部部長の岸本菜樹氏「SDGsで新たなビジネスチャンスをつかむ。共感を呼ぶビジネスモデルの創出へ」と題してSDGsの概要を伝え、経営にどのようにSDGsを取り込むべきか講演した。

第1部のワークショップでは、三井住友海上の社員がアシリテーターを担い、SDGsを通してウム・ヴェルトの未来を考えて議論を交わした。本社以外にも久喜、栃木、多摩、青森、赤羽の事業所でもオンラインでつないで開催する同社として初めての試みとなった。本社では、グループの代表者が同社の未来も加須市の課題解決のアイデアを発表。「あなたがもし、社長だったら10年後どんな会社にしたいですか?」について、若手社員の成長に感動して涙を流す先輩社員の数もあった。

同社取締役副社長の矢島孝昭氏は「SDGsをさらに推進して地域の課題解決に貢献したい」と強く語った。同社では二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を最大84%削減できる脱炭素ゴミ袋「写真」や昆虫食の開発などにてSDGsに貢献する事業を積極的に展開している。自社事業とSDGsとを結び付けるきっかけとして、三井住友海上のSDGs支援の仕組みが自治体、商工団体、中小企業経営者からも大変好評だった。



出典：埼玉新聞（2021.12.9）

見たくはありませんか？  
自社の社員が、  
**自社のパーパスを語る姿を！**

ワークショップでは、  
毎回“何かが”起きます。  
その瞬間を是非共有したいです！

ファシリテーターによって参加社員から導き出された、経営者感涙のことば

『災害時に、いのちを助け、地域を護れる会社』

(自社のパーパス／運輸業ドライバー／男性)

『町の治安にも責任を持つ会社』

(10年後のパーパス／ビルメンテナンス／男性)

『地域の人口を増やせる会社』

(10年後のパーパス／金属部品加工／男性)

『外国人がいきいき働いていける会社』

(自社のパーパス／産業廃棄／女性)

『どんな個性を持った社員でも、受け止めて輝かせられる会社』

(自社のパーパス／ソフトウェア開発／女性)

『女性が働ける工程をたくさん創り出せている会社』

(10年後のパーパス／金属部品加工／男性)

出典：弊社協力で開催のワークショップより

## V. さいごに～皆さまにエール！

## これから訪れる「人材獲得戦争」に勝つために

Z世代はもちろん、SDGsを義務教育で学んでいる  
“未知なる世代”に備えましょう！

## SDGsとの紐づけ（CSR）だけで差別化は無理です

CSVに到達した企業だけが「未来への切符」を手にする  
かもしれません。SDGsに取り組むだけでなく、**経営に  
「取り込む」**チャレンジをしましょう！

## SDGs経営のゴールには「社員全員」で向かいましょう！

ゲームチェンジは社長の決断。しかし、社員ひとりひとりが  
自社に誇りを持ってないような取組では、結局SDGs  
ウォッシュな企業になってしまいます

# ご清聴ありがとうございました

立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上



三井住友海上では、外部専門家と連携し、企業・法人経営者の皆様に有益な情報をご提供しております。